

「ユビキタス特区」(第三次決定)の対象地域及び対象プロジェクト

1 予算支援を予定するプロジェクト

類型	対象地域		対象プロジェクト	実施概要	利用周波数	電波の利用可能性
ユビキタス物流	神奈川県	横浜市	先進的港湾業務連携 (港湾ICT)の実証	港湾域内において、我が国の国際港の競争力強化を目的として、メッシュWiFi、センサーネットワーク等を活用した物流の円滑化、港湾全体の運営効率化等が可能となるサービス等の開発・実証を行う。	2.40~2.48GHz帯 4.9~5.0GHz(屋外)	免許不要局の範囲内で行うため実験試験局の手続無しに利用可能。 4.9GHz帯は登録により実験試験局の手続無しに利用可能。
地域活性化	大阪府	大阪市	ユビキタスマーケットの実証	商業施設において、地域活性化を目的として、電子タグ、センサー、ネットワークロボット等を活用した顧客誘導、リコメンデーションサービス等の開発・実証を行う。	13.56MHz帯 952~954MHz帯 2.4GHz帯	免許手続無しで利用可能。

2 予算支援を予定しないプロジェクト

類型	対象地域		提案組織	対象プロジェクトと実施概要	利用周波数	電波の利用可能性
I T S	青森県	青森市、 六ヶ所村	YRPユビキタス・ネットワークワーキング研究所 青森県	EV/PHEVタウン実現に向けた歩 車間通信による車両接近通知システム ・ EV（電気自動車）/PHEV（プラグインハイ ブリッド車）の普及促進を目的として、 EV/PHEV 走行時の静かさに起因する人身事 故を防止するため、歩車間通信により、歩 行者に車の接近を通知するシステム・の開 発・実証を行う。	①5.8 GHz ②3.4~4.8 GHz ③950MHz ④700MHz (53~55ch) ⑤429MHz ⑥315MHz	①、②実験試験局を開設して 利用可能。 ④青森市は条件を付して利 用可能（六ヶ所村は利用不 可）。 ③、⑤、⑥は免許手続無しで 利用可能。

（注）電波の利用可能性の検討の前提

- 1：電波の利用可能性の検討は、提案者が提示した諸元（周波数、空中線電力、空中線利得、指向性、無線局設置場所、移動範囲等）を前提として行った。
- 2：実験局としての電波の利用期間は、特段の記述がない場合、「ユビキタス特区」の期限である平成23年3月末を最終の期限とする。